

美しい下田の砂浜では、アカウミガメが上陸・産卵をしています



～アカウミガメの回遊～

下田の浜で生まれた稚ガメたちは約2、3年もかけてカリフォルニア沖へ向かい、成熟するとそのほとんどが、ふるさとである下田へ帰ってきます

- 環境省は、レッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物種のリスト）の中で、近い将来野生での絶滅の危険性が高いとして、アカウミガメを絶滅危惧 I B類に分類しています。
- 静岡県は、「静岡県希少野生動植物保護条例」に基づき、希少野生動植物のうち特に保護が必要な種であるとして、アカウミガメを「指定希少野生動植物」に指定しています。



絵「入田浜に来るアカウミガメ」東京都市大学環境学部環境創生学科濱崎里奈・作



東京都市大学環境学部環境創生学科
協力：伊豆急行株式会社

伊豆急

この活動は国立研究開発法人科学技術振興機構の平成27年度科学技術コミュニケーション推進事業問題解決型科学技術コミュニケーション支援機関活動支援型により実施しています。